

SID R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第2巻第45号

第45週(11月4日～11月10日)

発行年月日:平成14年(2002年)11月18日

発行:滋賀県立衛生環境センター
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (45週)	累積報告数 (1週～45週)	平成13年 報告数
1類感染症	報告なし	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	5	4
	パラチフス	0	1	0
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	13	44
4類感染症	アメーバ赤痢	0	6	5
	エキノкокクス症	0	1	0
	急性ウイルス性肝炎	0	2	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1	0
	後天性免疫不全症候群	0	4	6
	ジアルジア症	0	0	1
	ツツガムシ病	0	0	2
	梅毒	0	4	6
レジオネラ症	0	1	1	

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数		
	45週	増減	39週～44週
インフルエンザ	0		0
咽頭結膜熱	0.25		0.21
A群溶連菌咽頭炎	0.31		0.29
感染性胃腸炎	2.75		1.23
水痘	0.88		0.77
手足口病	0.88		0.68
伝染性紅斑	0.16		0.14
突発性発疹	0.38		0.54
百日咳	0		0.01
風疹	0		0.01
ヘルパンギーナ	0		0.13
麻疹	0.03		0.01
流行性耳下腺炎	0.66		0.78
急性出血性結膜炎	0		0
流行性角結膜炎	0.71		0.55
急性脳炎	0		0
細菌性髄膜炎	0.14		0
無菌性髄膜炎	0.29		0.05
マイコプラズマ肺炎	0.29		0.14
クラミジア肺炎	0		0
成人麻疹	0		0

* 増減は、平成14年39週～44週の平均に対する今週との比較
増加 減少 変化なし

* 太字は、今週の注目される疾患です。
全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**において公表されています。
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

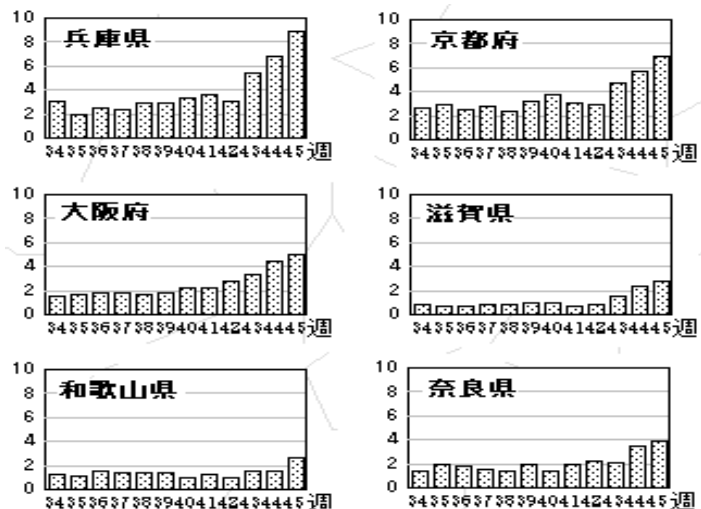
3) 今週のトピックス

感染性胃腸炎の発生は増加傾向持続 感染性胃腸炎の病原体情報

定点当たり患者数について、平成14年39週～44週の平均と平成14年の45週を比較すると、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、水痘等に増加傾向がみられます。特に**感染性胃腸炎**については、過去5年間の同時期で2番目に多い定点当たり患者数となっています。また、**10月28日**採取の患者材料から**小型球形ウイルス(SRSV)**が分離されています。**水痘**については福井県、石川県の定点あたり患者数が多くなっており、それぞれ2.59、2.31となっています。

感染性胃腸炎の都道府県別(近畿)発生状況および滋賀県の過去5年間の定点当たり患者数は下記のとおりです。

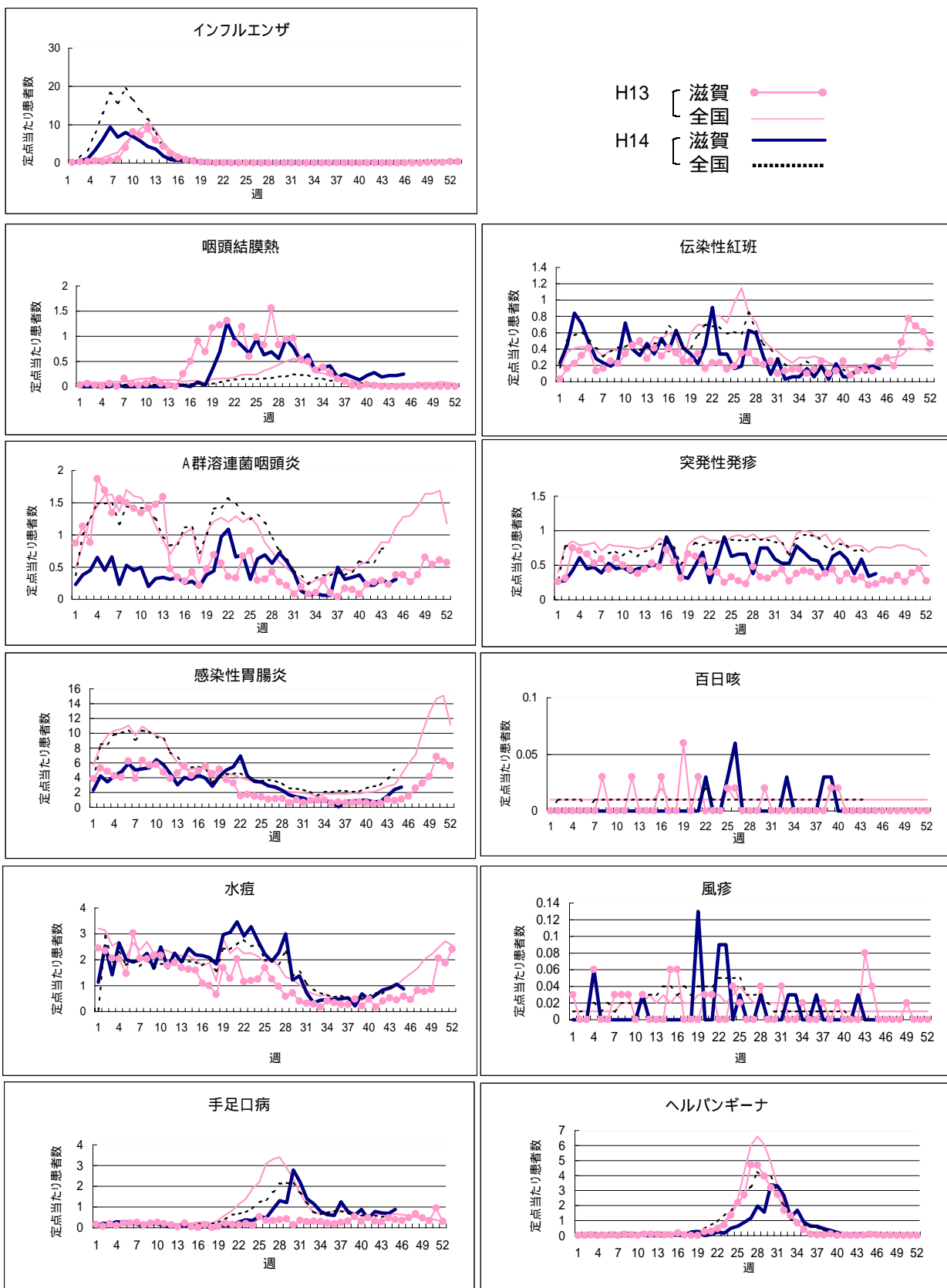
感染性胃腸炎・都道府県別(近畿)発生状況 <H14.34～45週>



感染性胃腸炎・定点当たり患者数 (H10.1～H14.45週、滋賀県)

H10	H11	H12	H13	H14
0.95	1.28	2.97	1.65	2.75

疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第45週)



疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第45週)

H13
 滋賀 (pink line with circles)
 全国 (light pink line)

H14
 滋賀 (blue line)
 全国 (dotted black line)

